

「地域づくり×生き方」 の意味を問う

2018年 **1月20日(土) 10:30-17:30** 10:00開場
受付開始

会場／宇都宮大学峰キャンパス UUプラザ2Fコミュニティフロア
対象／学生25名、社会人15名 計40名(4名×10グループ)予定

まちづくりって、そもそもなに？ 地域の人を幸せって？ どこで、どう生きる？ 講義、対話、思考の場が重なり合い共鳴しあって学びを深める「対話と思考の場」。昨年度(2017年2月)に続いて2回目を開きます。今回は、3名の講師を迎えて集中講義スタイルの7時間！ ぜひご参加ください。

【スケジュール】

朝の会 | 10:30-11:00 …オリエンテーション | グループでの対話など

1限目 | 11:00-12:20 …講義と対話①
・講師：西村佳哲氏「すまい・ひと・しごと：神山の場合」
・進行：とちぎユースサポーターズネットワーク・古河大輔氏

昼休み | 12:20-13:00 …昼食はご持参いただくか、弁当一括購入の申込もお受けします。下段で参照。

2限目 | 13:00-14:20 …講義と対話②
・講師：廣瀬俊介氏「地域の豊かな過去を、地域の未来に生かすには」
・進行：KAMAGAWA POCKET・中村周氏

3限目 | 14:30-15:50 …講義と対話③
・講師：山口覚氏「変わっていく価値観の先に」
・進行：教育学部4年・平子めぐみ氏

4限目 | 16:00-17:30 …夕の会 | 3講師と参加者との振り返りや対話
・進行：統括モデレーター
地域デザイン科学部 准教授 石井大一郎



1限目担当
西村 佳哲氏



2限目担当
廣瀬 俊介氏



3限目担当
山口 覚氏

■参加費／無料。昼食(弁当)申込の方は実費500円を当日で持参ください。

■参加条件／フルに参加できることが条件になります。

部分参加の方はグループに入らない聴講生として受け付けます。

■申し込み／締切1月15日(月) ①氏名 ②連絡先 ③所属 ④昼食の申込の有無 ⑤懇親会への参加不参加を明記の上、下記メールアドレスまでお申込み下さい。

※部分参加の聴講希望の方は①②③④⑤に加え⑥聴講希望(希望の時間帯)も明記。

■懇親会／18:00-20:00(学生1,000円・社会人2,000円：同会場または近隣を予定)

✉ cocplus@cc.utsunomiya-u.ac.jp 問合せ ☎ 028-649-5141 (9:00~17:00)
(担当/ミノダ)
宇都宮大学 地域連携教育研究センターCOC+部門



講師紹介

■西村 佳哲 *Nishimura Yoshiaki*

リビングワールド代表、プランニング・ディレクター、一般社団法人神山つなぐ公社理事、京都工芸繊維大学非常勤講師。

つくる・書く・教えるという三種類の仕事を軸に建築分野での仕事を経て、働き方や居場所づくりの研究や著作活動、公共空間のメディアづくりを続け、地域でのさまざまなプロジェクトにファシリテーターやディレクターとして関わる。インタビュー（聞くこと）を中心にワークショップやフォーラムを企画・主催。Google のプロジェクト「イノベーション東北」陸前高田の「なつかしい未来創造株式会社」などにも参画。現在は、「創造的過疎」を謳う徳島県神山町を中心に活動中。著作に『なんのための仕事？』（河出書房新社）『ひとの居場所をつくる - ランドスケープ・デザイナー 田瀬理夫さんの話をつうじて』（筑摩書房）『かわり方のまなび方 ワークショップとファシリテーションの現場から』（ちくま文庫）など多数。

■廣瀬 俊介 *Hirose Shunsuke*

環境デザイナー（米国ランドスケイプアーキテクト協会国際会員）、専門地域調査士（認定機関：日本地理学会）、風土形成事務所主宰、東京大学空間情報科学研究センター協力研究員。

所属学会：日本地理学会、日本景観生態学会など。2014 年 3 月まで、東北芸術工科大学大学院デザイン工学専攻環境デザイン研究領域准教授および岩手大学大学院工学研究科デザイン・メディア工学専攻非常勤講師。現在は、東京農工大学で非常勤講師。環境デザインや地域計画の基礎として、福島県浪江町、岐阜県飛騨市、和歌山県吉備町（現有田川町）、青森市三内地域、栃木県宇都宮市、同益子町などで、自治体や地域住民と地域調査／風土調査を行う。また、東日本大震災被災地の宮城県気仙沼市、同石巻市、茨城県大洗町で、住民の要請を受けて地域調査ボランティアも行う。著書『風景資本論』『町を語る絵本 飛騨古川』、共著『都市環境デザインの仕事』『つくること、つくらないこと』など。

■山口 覚 *Yamaguchi Satoru*

まちづくりファシリテーター、NPO 法人地域交流センター理事、津屋崎ランチLLP代表、LOCAL&DESIGN(株)代表取締役、一級建築士、北九州市出身。

九州芸術工科大学卒業後、鹿島建設ランドスケープデザイン部を経て、NPO法人地域交流センターの専従職員へ。2004 年より理事。2005 年に九州へUターンし独立。2009 年から福岡県福津市の海際の旧集落、津屋崎千軒（せんげん）に移住。創造的活動交流拠点「津屋崎ランチ」を開設。「本物の暮らし・働き方・つながり」を実現する「津屋崎 1000GEN 移住・交流プロジェクト」をスタートし、趣旨に賛同する 200 名以上が移住、それぞれがまちの担い手となり地元の人たちと幸せに暮らしている。新しいまちづくりの学校、空き家再生活用応援団、UI ターン支援、自治体職員の研修受け入れ、コミュニティスクール支援、プチ起業塾などを展開。

